



北海道遺産・北見市指定文化財

ピアソン記念館

第98号

2021. 5.31

# ピアソン便り

発行人：福井 洋之（理事長） 編集人：伊藤 悟（理事）

NPO 法人ピアソン会事務局  
(事務局長 伊藤 悟)

〒090-0036

北見市幸町7丁目4番28号

Tel. FAX 0157-31-1215

ピアソン記念館内

午前9:30～午後4:30

e-mail アドレス

pierson@yacht.ocn.ne.jp

新理事長に就任して

## 『ピアソン会の今後に向けて！』



理事長 福井 洋之（元副理事長）

初夏の候を迎え、皆様にはますますご清栄のことと存じます。

私こと、この度、役員改選により新しく理事長に選任されました。

このような重責を担うことになるうとは思っておりませんでしたが、いささか困惑しております。

しかし、皆様のご協力を得ながら何とか職責を果たして行く所存ですので、何とぞ宜しくお願い申し上げます。

さて、今更申し述べることもありませんが、ピアソン会の目的は、ピアソン夫妻の遺したすべてのものを保存することです。

ピアソン記念館のみならず、館の周囲にある一草一

木に至るまでです。取り分け夫妻の精神を伝えることこそ重要です。

ピアソン夫妻は貧しい人、差別されている人、虐げられている人など、すなわち弱者の味方となりました。このような精神を伝えて行くことこそ重要で、ピアソン記念館は決して単なる箱物ではありません。

ここで、これまでの「ピアソン記念館」及び「ピアソン会」の歴史を振り返ってみたいと思います。

「ピアソン記念館」はピアソン夫妻の私邸として、1914年から1915年に建設されました。ピアソン夫人の希望により、「スイスの山小屋」風の建物として、建築設計家ヴォーリズ的设计によって建てられました。後に、日本で最北のヴォーリズ

建築として脚光を浴びることになります。

ピアソン夫妻が帰国された後のピアソン邸には、1939年から1951年まで、市内の開業医である唐笠氏が自宅として住まわれました（柏樹荘と称していた）。1952年からは北見市の児童相談所になったりしましたが、1955年から道の所有となり、1968年北見市に払い下げられました。

1971年より、「ピアソン記念館」として一般公開されるようになり、今日に至っております。

2001年10月22日には「北海道遺産」に選定されました。一方、「ピアソン会」の方は、有志が集まって、「ピアソン会設立総会」が1998年9月15日に開かれました。

2002年12月24日には、「NPO法人」として認証され、今日に至っております。今後は、歴史的建造物である「ピアソン記念館」の原型復帰への努力を皆さんと共に行っていきたい、と願いつつ新理事長の挨拶と致します。

### 2021年度会費納入のお願い

- ① 運営会員（年会費 5,000 円） ② 賛助会員（年会費 3,000 円） ③ 団体会員（年会費 10,000 円）
- 郵便振替の場合：窓口での振込は 203 円、ATM では 152 円です。  
郵便振替の場合：本人口座よりピアソン口座へは、100 円で振込できます。  
記号 / 19910 番号 / 9509351 口座名：特定非営利活動法人ピアソン会  
他行から、普通預金【口座番号】9509351【店名】九九八
- 北見信金振込は：北見信用金庫本店営業部から ATM での扱いで、同一支店内無料。  
特定非営利活動法人ピアソン会、普通口座番号 / 1018723 他支店からは 110 円。
- 北海道労働金庫北見支店：同一支店内無料。他支店からは 110 円。  
特定非営利活動法人ピアソン会、普通預金口座番号 / 1035638



# 特定非営利活動法人ピアノン会 第19（通算23）回定期総会終了！

今回の総会も昨年に引き続き、新型コロナウイルスの感染緊急事態宣言が全国で実施される中での総会準備となりました。北見市では5月18日より5月31日まで感染拡大防止のため各公共施設を閉鎖するなどの対応策を実施してまいりますので、事前に議案と委任状を運営委員会に郵送をいたしました。議決権のある17名の運営委員中7名から委任状で参加、またそれに加えて7名の理事の参集により14名での開催となりました。全ての議案を審議し承認を受け、短時間で総会を終了することができました。

## 前年度の主な事業報告！

ご承知のように昨年度は、コロナ禍の一年でした。ピアノン記念館への来館者も2538名と前年度の約30%でした。

主な行事のグリーンコンサートも中止とせざるをえなくなり、その他の行事も制限される中での実施となりました。反面、新型コロナウイルス対策として各種消耗品や、行事開催のために加湿器や使い捨てスリッパの購入など、思わぬ経費が必要となりましたが、皆様の協力とスタッフの努力の成果で、一年間を何事もなく事業を

終了することができました。

「文化サロンdeピアノン」の各種行事は、参加人数を制限しながら、4事業のうち1つの事業だけ中止と

せざるをえませんでした。3事業は実施することができました。詳しくは当会のホームページをご覧ください。ただらと思いません。  
今までに経験したことの無い一年でしたが、早く感染の終熄を願うばかりです。

《2020年度支出決算》

科目	2019年度 決算額	2020年度 予算額	2020年度 決算額	増減
指定管理受託事業	4,124,967	4,381,300	4,152,650	228,650
人件費	2,569,640	2,575,885	2,592,905	△17,020
燃料費	162,421	237,800	142,248	95,552
印刷製本費	153,445	180,000	163,635	16,365
光熱水費	230,560	252,386	222,688	29,698
修繕料	27,300	50,000	9,600	40,400
通信運搬費	35,082	37,800	34,069	3,731
手数料	39,000	39,200	31,000	8,200
委託料	534,970	543,771	488,225	55,546
諸経費	255,970	66,158	332,001	△265,843
消費税	116,579	398,300	136,279	262,021
ピアノン会経費	906,676	1,120,000	791,706	328,294
自主事業費	685,664	920,000	678,094	241,906
企画展事業	0	0	0	0
出版事業	0	200,000	151,640	48,360
ふれあい事業	427,746	490,000	358,953	131,047
コンサート事業	65,912	50,000	0	50,000
展示の充実事業	0	30,000	0	30,000
その他の事業	192,006	150,000	167,501	△17,501
ピアノン会事務費	221,012	200,000	113,612	86,388
事務経費	52,200	10,000	1,800	8,200
通信費	94,376	100,000	84,387	15,613
会議費	41,376	50,000	4,225	45,775
旅費	0	0	0	0
雑費	33,060	40,000	23,200	16,800
予備費	0	7,050	0	7,050
今年度支出合計	5,031,643	5,508,350	4,944,356	563,994

《2020年度収入決算》

科目	2019年度 決算額	2020年度 予算額	2020年度 決算額	増減
会費収入	296,000	280,000	261,000	△19,000
運営会員	90,000	90,000	90,000	0
賛助会員	96,000	90,000	81,000	△9,000
フレンド会員	0	0	0	0
団体会員	110,000	100,000	90,000	△10,000
寄付金収入	631,327	150,000	302,929	152,929
個人寄付	153,897	50,000	54,999	4,999
団体寄付	163,000	0	10,000	10,000
本の寄付	132,180	50,000	59,980	9,980
CDの寄付	0	0	0	0
絵葉書の寄付	182,250	50,000	177,950	127,950
その他	0	0	0	0
助成金収入	100,000	0	0	0
委託料収入	4,371,420	4,381,300	4,381,300	0
国際交流委託	30,000	0	0	0
指定管理委託	4,341,420	4,381,300	4,381,300	0
前受金	0	0	0	0
雑収入	11,009	9	11	11,007
今年度収入合計	5,409,756	4,811,309	4,945,240	133,931
前年度繰越金	318,928	697,041	697,041	0
総収入合計	5,728,684	5,508,350	5,642,281	133,931

前年度繰越 697,041 円 + 今年度収入 4,945,240 円 -  
今年度支出合計 4,944,356 円 = 次年度への繰越し 697,925 円

《2021年度支出予算》

科目	2020年度 予算額	2020年度 決算額	2021年度 予算額
指定管理受託事業	4,381,300	4,152,650	5,014,900
人件費	2,575,885	2,592,905	3,062,032
消耗品費	-	-	100,000
燃料費	237,800	142,248	191,100
印刷製本費	180,000	163,635	180,000
光熱水費	252,386	222,688	241,748
修繕料	50,000	9,600	50,000
通信運搬費	37,800	34,069	52,200
手数料	39,200	31,000	39,200
委託料	543,771	488,225	571,812
諸経費	66,158	332,001	71,303
消費税	398,300	136,279	455,505
ピアノン会経費	1,120,000	791,706	1,270,000
自主事業費	920,000	678,094	1,070,000
企画展事業	0	0	0
出版事業	200,000	151,640	320,000
ふれあい事業	490,000	358,953	500,000
コンサート事業	50,000	0	0
展示の充実事業	30,000	0	100,000
その他の事業	150,000	167,501	150,000
ピアノン会事務費	200,000	113,612	200,000
事務経費	10,000	1,800	60,000
通信費	100,000	84,387	100,000
会議費	50,000	4,225	20,000
旅費	0	0	0
雑費	40,000	23,200	20,000
予備費	7,050	0	8,100
支出合計	5,508,350	4,944,356	6,293,000

《2021年度収入予算》

科目	2020年度 予算額	2020年度 決算額	2021年度 予算額
会費収入	280,000	261,000	280,000
運営会員	90,000	90,000	90,000
賛助会員	90,000	81,000	90,000
フレンド会員	0	0	0
団体会員	100,000	90,000	100,000
寄付金収入	150,000	302,929	300,000
個人寄付	50,000	54,999	50,000
団体寄付	0	10,000	40,000
本の寄付	50,000	59,980	60,000
CDの寄付	0	0	0
絵葉書の寄付等	50,000	177,950	150,000
助成金収入	0	0	0
助成金	0	0	0
委託料収入	4,381,300	4,381,300	5,014,900
国際港龍委託料	0	0	0
指定管理委託料	4,381,300	4,381,300	5,014,900
前受金	0	0	0
雑収入	9	11	175
繰越金	697,041	697,041	697,925
収入合計	5,508,350	5,642,281	6,293,000

## 新年度事業について

新年度事業では、昨年の経験を踏まえ、人の集まるような事業は、極力控えるようにしています。残念ですが、昨年同様グリーンコンサートは中止といたしました。また、本年はピアノン記念館開館50

周年記念の年であるので、「50周年記念誌」を作成、来館者へささやかな記念品（約百名）を準備することになりました。実施時期は秋になる予定です。  
役員が一部替わりしました。新理事長に福井洋之、新副理事長に中山一夫、新理事に森下一彦です。

# 第3回 ピアソン夫妻の年譜から拾う

## 五月、六月、にまつわるあれこれ

### 五月

一九一四（大正三）年

#### ピアソン宣教師夫妻

##### 野付牛に居住する

ピアソン夫妻は、北見教会の記録では八月二日となっているようですが、実際には五月には野付牛に居住していたと考えられます。

報告書では「春遅く」に転居となつています。八月ではない。

#### ピアソン宣教師の報告書では、

ミセス・ピアソンと私は、昨年〔1914年〕春遅くに、旭川から野付牛に転居しました。人口五万人の旭川は大都市で、六千人の野付牛は田舎町です。……以下略……出典：ジョージ・P・ピアソンの個人的報告〔1914年7月〕1915年6月

五月に野付牛で被災者救援活動をしていました

ピアソン夫妻についての記載はないものの、間違いなく被災者支援の活動をしていたとの話が伝わっています。

#### ■市史編さんニュースの記事

##### 野付牛大火

大正3年（1914）5月11日には、放火が原因で二七二戸、新市街地の六割を消失した大火災「野付牛大火」がおきました。

▼救護会の組織／同情翕然として集まる／

罹災者は……優に五六十戸を救済するの必要ある……有志は……即時活動を開始し寄附金品の勧誘に着手したところ……数百円の巨額に達し……、三井木工場にては……建築用材を馬車一台あて給与し救済会の証明ある者に対しては原価の三割引にて販売すれば罹災者は競ふて建築に着手し……市街の復旧意外に早かるべく……

（5月15日・19日 付釧路新聞）  
出典：市史編さんニュース・ヌブンケシNo.94（平成17年4月15日発行）

六月、野付牛で電報を受け取っています

小樽のロース宣教師の訃報を受けたのが北見であったと記されています。

#### ■「ミス・ロースの生涯」より

ミス・ロース突然の死

#### 「あの朝の出来事」

横田 秀

一九一四年六月一日、突然の死がロースを襲った。

当時野付牛（現在の北見市）御在住のピヤソン夫妻に悲電は打たれたが、何の音沙汰もない。後で伺った話だが日曜日故電報を開封するしないが、結局ミスターの意見で日曜でも電報だけは開封する事に決められた由。……翌日ピヤソン御夫妻もいらして下さり、野付牛の野に咲く鈴らんを御持参下さったのが枕辺にさげられし最初の花であつたと思つ。

「バラと十字架 ミス・ロースの生涯」近藤治義著（1967）

### 五月五日

一九二八（昭和三年）

#### ピアソン寮で送別会開催

五月五日。端午の節句。鯉のぼりが北見のどこまでも青くて高い空にのぼる頃、ピアソン寮ではピアソン夫妻を招いて送別会を開いた。常日頃ピアソンさんと親交の厚かつたものは、それぞれ饞別のことを考え、野付牛教会の婦人会や、全道に散っている人たちの中で、志のある方々をふくめて奥様には裾模様の着物と金襴の帯とを、旦那様には羽二重の絞付と仙台平の袴とを揃えて贈った。帰国後その晴姿が写真におさめられ、日本に送られてきて、大勢の人たちの中に配られ、あちらこちらで話題の種をまいている。



写真／教会員からプレゼントされた和服を帰国後自分たちで着る。

### 五月十五日

一九二八（昭和三年）

#### ピアソン宣教師夫妻

##### 野付牛を離れる

野付牛去りがたし。涙々。

ピアソン夫妻は北見の駅頭に多数の人びとから見送られて、十五年間住みなれ、伝道し、愛し、祈り、助け、励ました北見を後にして、遠軽に向われた。佐藤校長は途中まで同行したが、各駅毎ミス・ピアソンが手をにぎって離さず、留辺蘂が遠軽までいったといわれる。汽車の中で泣き叫ぶミセスをどのように労わつたらよいかわからず、佐藤校長の目頭もいつの間にか熱くなつていたという。

やがて汽車は遠軽についた。駅頭には遠軽教会員が多数押しかけて見送りにきていた。ここも北見の野付牛に劣らず、彼らが愛し、伝道し、働いた神の田畑である。いよいよ汽車が遠軽を離れる頃、教会員一同は大きな声で「また逢う日まで」の讚美歌を歌つた。ミセスは泣き出した。ピアソンの眼にも光るものが見えた。しかし夫人は直ちに作詩して、車中より大声で「あ、学田よ、

あ、学田よ」と歌いながら見えなくなったという。

紋別、名寄を廻わり、旭川に立ち寄り、教会員一同に別れを告げ、札幌に数日滞在し、小樽にも数日留まり、五月二十日、日曜日の夕礼拝に説教をして別れを告げた。小樽シオン教会七十五年史はこのときのことを次のように報告している。「一九二八年（昭和三年）五月二〇日（日）夕拝にはジョージ・ピアソン博士婦米につき、ヨハネ福音書三章一―十五節による告別説教あり。出席者八六名。夕拜後ピアソン夫妻の送別会を開き別れを惜しんだ。」

やがて東京、横浜へと向い、愛して止まない日本を後にして、祖国米国に凱旋していった。

『田舎伝道者 ピアソン宣教師夫妻』小池創造著（1967）

#### ■「忘れられぬ深い教訓」

##### 佐藤猪之助氏の話

ピアソン夫妻が野付牛を去る日、私は一同を代表して、途中の遠軽駅まで夫妻をお送りする為、汽車に同乗しました。

夫妻は車中で朝食の弁当を召し上がり、私にもパンとリングゴを分けて下さいました。食後、ピアソンさんは列車の窓を少し開け、弁当の包み紙を細かくちぎり、無言でゆっくり外に飛ばしました。ピアソンさんの胸中にあふれる別離の寂しさと日本人々への感謝の気持ち紙吹雪として表したのでしよう。

そして最後のお別れとなる遠軽

【前号訂正のお知らせ】 第97号1ページ、下から2段目、前列より19行目の「ピアソン宣教師の妹」を姉、次の行「未っ子」を姉。「兄ジョージ」を弟と訂正します。

駅では待ちかまえていた一群の信者と、握手をかわし神の恵みを祈りつつ別れていかれました。  
『ピアソン物語』(ピアソン会編 1998)

**五月三十一日**  
一九七一年(昭和四六年)  
ピアソン邸が記念館としてオープン

**記念館開館五〇周年**

ピアソン記念館は、一九一四年(大正三年)ウイリアム・メレル・ヴォーリズ氏の設計により建設され、アメリカ人宣教師のピアソン夫妻が十五年にわたり生活をされた木造二階建の西洋館です。

その後各種の造作がなされたため、北見市は一九七〇年(昭和四五年)復元工事を行い、一九七一年五月三十一日、ピアソン記念館として開館し、同年十月一日「ピアソン記念館条例」を制定しました。

記念館は、ウイリアム・メレル・ヴォーリズ氏が設計した最北の建築物として保存し、あわせてピアソン夫妻の資料館としての機能をもたせ、指定管理者NPO法人ピアソン会が管理運営しています。

また、ピアソン記念館は二〇〇一年(平成十三年)十月二十二日、北海道遺産に選定されました。

(北見市指定文化財第10号 平成8年7月8日指定)  
※北見市ホームページより

**六月二一日**  
一九八八年(明治二二年)  
ピアソンさん牧師に任命

**六月二六日**  
一九一六(大正五)年  
婦人矯風会野付牛支部結成

記録を原文のまま掲載

**『野付牛支部 婦人矯風会記録』**

野付牛婦人矯風会は大正五年六月二十六日より初まりました。場所は日本キリスト教会で開きました。

出席者は、ピアソン夫人、北村たか、大井たま、大井上静子、加藤つか、西岡花子、前田静子の七名。此会を建てた原因は四月二十三日北海道長官が来られました時に或有志者が遊廓を建てる陳状書を長官に上りましたから其反対運動をする事に成りました。

六月二十三日にピアソン氏邸にて聖霊の祈り会で四人の婦人が矯風会の働で遊廓を建てさせない様に運動する事を決、心致しました。翌日二十四日に網走の仁平弁護士に陳状書を書いて戴いて次の日曜日「六月二十五日」教会で礼拝後信者の方が十八名賛成しまして印をおしました。

六月二十六日野付牛婦人矯風会支部を建てる事に決めました。

**六月二十六日(月)**

初めの集りにはこふ云ふ事がありませんでした

司会者ピアソン夫人、聖書朗読、イザヤ書四十一、十六、讚美歌、祈りをもって会開致しました。役員撰擧の結果、会長ピアソン夫人、副會長坂野琴子、書記、前

田静子、会計、北村たか。決議しました事は只一件、一生けん命に陳状書を出すために働く事。

**第一回出席者と住所**

ピアソン夫人 高台三柏  
北村たか 二条西一  
前田静子 オンネメン  
大井上静子 二条東二  
大井多満 上常呂驛  
加藤つか 高台三柏  
西岡花子 大通西四  
(シンガミシン)

**六月の北見路**  
一九一〇(明治四三)年  
ピアソン夫妻で訪問二度目

**「六月の北見路」の足どり**

- 1910(明治43)年6月
- 2日(木) 旭川発、小樽着(汽車)
- 3日(金) 第8回日本基督教会北海道中会(小樽教会)へ出席
- 10日(金) 小樽発(汽船釧路丸)
- ① 11日(土) 午後枝幸着 空地で集会  
夕方雄武着 旅館で祈祷会
- ② 12日(日) 松山宅でSS[日曜学校]、礼拝、洗礼式、(結婚15年記念日)、元稲府集会
- ③ 13日(月) 松山宅で集会
- ④ 14日(火) 元稲府でSS、婦人集会真夜中出航
- ⑤ 15日(水) 5時湧別着 聖公会で集会、屯田の青木宅で集会、学田(遠軽)に暗くなって着、三沢恒助に迎えられる(日)として洗礼、聖餐式、SS、婦人集会
- ⑥ 16日(木) 社名淵(プリスカ宅佐野糸い夫人)フィベ?、佐竹(イクタラ)で集会
- ⑦ 17日(金) 早朝学田へ、佐呂間着、夜の集会
- ⑧ 18日(土) SS、礼拝、洗礼、聖餐式
- ⑨ 19日(日) 明け方発野付牛着、新説教所で集会、旅館泊
- ⑩ 20日(月) 北光社で礼拝、洗礼、聖餐式、婦人集会、夜・野付牛集会
- ⑪ 21日(火) 美幌駅通泊
- ⑫ 22日(水) 朝美幌発、乗馬5時間キトイ駅通(?)泊
- ⑬ 23日(木) 正午陸別着建設列車で池田へ鉄道官舎で集会
- ⑭ 25日(金) 出午後5時旭川着(汽車)
- ⑮ 26日(土) ※集会20回、1000人出席、20人受洗  
ポケット聖書連盟加入 237人  
「体験ツアーのしおり」から転載

教会創立 1900年

## 日本キリスト教会 北見教会

主日礼拝・毎週日曜 午前10時15分  
 牧師 森下一彦(学校法人ピアソン学園北見幼稚園理事長)  
 〒090-0035 北見市北斗町2丁目1-30  
 TEL/Fax 0157-23-3361 e-mail k.mori64@outlook.jp

# 「ニュージージーランドからの便り」第27回



ピアソン会顧問 グラハム・ハード氏

2021.4.3

◆青い海の上に何艘ものヨットが見えて、美しい秋の日和です。イースター休暇には理想的な天候で、人々が出かけています。ファンガヌイでの快適な滞在から先週末に戻りました。家族や友人たちに分けてあげましたが、車にはリンゴや梨、マルメロがいっぱい、今年には特に梨とマルメロが豊作でした。途中、ブッシーパーク近くの保存民家や自然地区に寄りました。ファンガパラオアと同じように、雑菌侵入防止や、稀少な小鳥の保護柵などがあり、茂みの散策ではヒビや給餌場でのコマドリも見ました。

◆第2水準の漢字や愉快な面白い連句を楽しんでいます。毎日3句を書き留めています。『はつしぐれ』から「かきながら墨絵おかしく秋暮れて はきこころよきわりやすの足袋 何事も無言の内はしづかなり」 北見の皆さまによろしく。

2021.4.12

◆お変わりなく春の予兆を楽しんでいますように。ピアソン便りを

ありがとうございます。昨日、拡大プリントして読みました。ピアソン夫妻と米国内家族の幅広い情報は興味深いものでした。特に、長老派伝道協会の書記局担当ジョン・ギレスピー博士の、長期にわたるジョージ・ピアソンへの支援は感銘を覚えました。ピアソン夫妻の札幌や小樽滞在中や、スミス女史が学校経営へのさらなる助力を求めめる交信の数々を、(翻訳用に)活字体で書き起こしていた時を思い出します。彼は要望に応えることができなかつたとしても、常に支えの便りを彼らに送って励ましたのです。彼ら皆が心底尊敬する「二つの父親像」のように思えました。

2021.4.26

◆興味溢れる添付、湧別の原に広がる点在する竪穴住居跡に雪が溜まつている写真(2021.4.7北海道新聞)は素晴らしい。この前、最後の北見訪問の時あの辺りを見、湧別の歴史博物館を訪ねていたのです。

◆こちらのTVニュースで菅総理の緊急事態宣言などを見ました。北見の皆さんが安全でありますように。昨日は国内全域で、アンザック・デイの集まりがありました。第二次世界大戦の犠牲者を記念す



庭のミカンの樹  
種無しミカン

るものです。昨年は、ロックダウンで中止でした。

◆気候は秋に向かい幾分涼しいですが、まだ穏やかです。庭のミカンの木の実りを十分楽しんでいます。豊作の上に、種無しというおまけつきです。昨日はオコロマイベイとシエークスピアパーク間に見事な虹がかかりました。

2021.5.10

◆北見市役所が新築なつて機能的であるのは嬉しいことです。市民が効率的に活用できると良いですね。ファンガパラオアは長らくロドニー郡にありましたが、今はオー克蘭ドシティに入っています。

合併は、大きな効率を生み出し手間は省ける、と言われました。しかし、市行政にはオンラインや電話連絡などの増加に伴う事務的かつ距離感を感じられるのです。市の管理職部門は高給を得ても、行政は機能的でなく、特に、交通網は過密状態です。新しい解決方法は、市民に極力バスや自転車を使

用するように奨励するけれど、現在に至るまであまり進展はなさそうです。

◆オークランド港はコロナ関連で厳しい状況に見舞われています。毎日、我が家の窓から見えるのは、コロナを積んだまま入港待機で係留されている幾つもの船です。

◆私が常に感じていたことは、北見を含め日本の地域行政は、執行に多額な出費かもしれないけれど高度に緻密に企画されていて、国として機能する強固な基盤の現れでもある、ということでした。

◆昨日は弟の70歳の誕生日でした。姪が美味しいチョコレートケーキを作り、みんなが集まつてお祝いし、楽しく過ごしました。ここではこのように集まれるので幸せです。

◆ニュージージーランドとオーストラリアの間には航空路・トランス・タスマン・バブル(泡)が開いていますが、皆が、もしかしたら、と旅行には用心深くなっています。北見の皆様が健康でありますように。

## ピアソン

### ハーブ部会、花壇花植え作業!

例年、この時期にピアソン記念館前庭花壇の花植えの作業を、ピアソン会『ハーブ部会』の女性たちによって実施されています。今年もこの作業が5月27日に行われました。コロナ禍での作業ということもあり、写真にあるように皆さん感染予防の重装備での庭仕事となりました。最初は、雑草取りから始まり、三年前から植えているハーブの成長を確認、ハマナスの成長が順調であるとのこと。また、レディースマトルもよく育っているようです。陽当たりをよくするために、白楊など樹木の剪定も行いました。最後に、一年草のガウスや宿根草のサントリナを鉢植えし作業終了となりました。



ハーブ部会女性ボランティアの面々

# 「ピアノン学事始め」

14

この「ピアノン学事始め」は、18年前に街の情報誌に書かれたものですが、少し手を加え年号なども修正し改稿として連載しています。

## (14) 新婚のピアノン夫妻と、小樽での評判

一八九五(明治二八)年の六月に、ピアノンは東京で結婚式をあげ、アメリカへの新婚旅行後の翌年小樽へと夫人を連れ戻りました。人々はピアノンがどのような女性を夫人として迎えたのか、興味深々で待ち受けていたようです。小池創造氏著「田舎伝道者」によると、ある婦人は「先生はその頃独身でしたが、いつも靴下はやぶれて穴だらけでしたが、一向に平気でいつもパイパイ口笛を吹きながら教会の内外凡てのことを何かとおひとりでなさっておられました」と、独身時代のピアノンを記録しています。

そんなピアノンが夫人を迎えたのですから、皆は当然『どんな夫人が来るのだろう?』と。さらに『これで先生は破れた靴下を履くこともなく、こがしたご飯を食べなくてもよい生活になる』と期待したと思えます。所謂、当時の日本風で云えば、『大和撫子』風の女性を勝手に想像していたと思われる。

新婦のミセス・ピアノンについては本では『頑丈でタフ、強い自尊心と、じつと前方に狙いを定める鋭い目つきをもっており、疲れを知らないタネルギツシユな、婦人には珍しいタ

ピアノン会理事 伊藤 悟

イブであった」とあります。

夫人は遠慮会釈なく喜怒哀楽を現わす人、つまりピアノンとは対照的な性格の人でした。しかし、この夫婦に共通していることは、『学者タイプであり、伝道に関してはいつも意見が一致し、愛と信仰に厚い人』と評されています。幸いにも、自分に無いものを補いあう素晴らしい伴侶を得たのだと思います。

写真/1896(明治29)年頃のピアノン教会の関係者に迎えられる、新婚時代のピアノン夫妻。



## 北海道文学の金字塔 俳句誌「阿寒」

### の寄贈を受ける

柏樹荘と呼ばれていた旧ピアノン邸に居住していた唐笠学医師(俳名を何蝶)が、1946(昭和21)年2月から、札幌へ転居した1961(昭和36)年まで、発行し続けた(通巻177号)阿寒全巻が、唐笠何蝶の娘婿である嶋田一歩氏(2021年2月13日、享年97歳にて召天)の遺言により、ピアノン記念館「唐笠何蝶記念室」への寄贈がありました。嶋田一歩氏のご子息で、ちょうど20年前の2001年7月、ピアノン前庭に『何蝶親子句碑』建立時に来訪された嶋田言一氏による配慮からの実現でした。

北見から全国に俳句の月刊誌として発行され、遠くにはブラジルまで読者を持つ句誌として読まれていました。

現在、北海道立図書館でも、約半分の巻数しか揃っていませんし、北見の図書館でも約2割程度しか揃っておりません。当記念館でも今までなんとか収集して、約4割を収集するのが限度でした。



この「阿寒」は、戦後すぐに、

今回それが全巻がそろうことになったのです。北見市の戦後文化を知る上でも貴重な資料ともなります。今後、半年ほどかけて全巻の内容を確認しながら、今後の活用について多くの人々からのご意見を聞きながら検討していきたいと考えます。

もし、皆様の中で『阿寒』についての情報をお持ちの方がおられましたらご協力下さい。

最後に、貴重な「阿寒」をご寄



写真/唐笠医師が開いていた病院の全景

贈くださいました嶋田言一氏へ、「本当にありがとうございます。この貴重な作品を大切に活用させていただきます」理事一同より

### 編集後記

緊急事態宣言が北海道でも延長され、当ピアノン記念館の「臨時休館」も6月の20日まで延長されました。98号をお届けいたします。色々な行事がコロナ禍中止されていますので、内容としては少々寂しい編集となっておりますが、お許しください。郵送による総会が終了いたしました。その後理事会が開催され、新理事長に福井洋之(前副理事長)、副理事長に中山一夫、新理事に森下一彦が就任しました。今後ともよろしく願っています。

(理事兼事務局長) 伊藤 悟

句碑建立時の記念撮影

